

今回レポートをしていただいたのは
熱田区地域力推進室の森さん

市 政 ト ピ ッ ク ス

#なごやを歩こう

熱田編

地元を歩いて、まだまだ知らない魅力を発見しよう！おすすめのスポットを市職員が紹介します。

1 東海道 道標

江戸時代、東海道と美濃路(佐屋路)の分岐点として建てられた。
1790年の建立当時から若干場所を変えながらも、そのままの姿を残している。



「さやつしま」
「京いせ七里の渡し」
などの記載あり



道標近くの説明板の二次元コードをスマートフォンで読み取ると、VR技術で再現された江戸時代の熱田のまちの様子を360度見ることができる

白鳥庭園

東海地区最大級の日本庭園。四季折々の花や紅葉が楽しめる。
茶寮「汐入」の和菓子は絶品！

開園時間 午前9:00～午後5:00(入園は4:30まで)
休園日 月曜日(祝休日の場合は翌平日)、12/29～1/3
料金 入園料必要(中学生以下無料)
問合せ ☎681-8928 FAX681-9288



抹茶栗ぜんざい 800円



冬の風物詩 雪つり
(2月下旬まで)



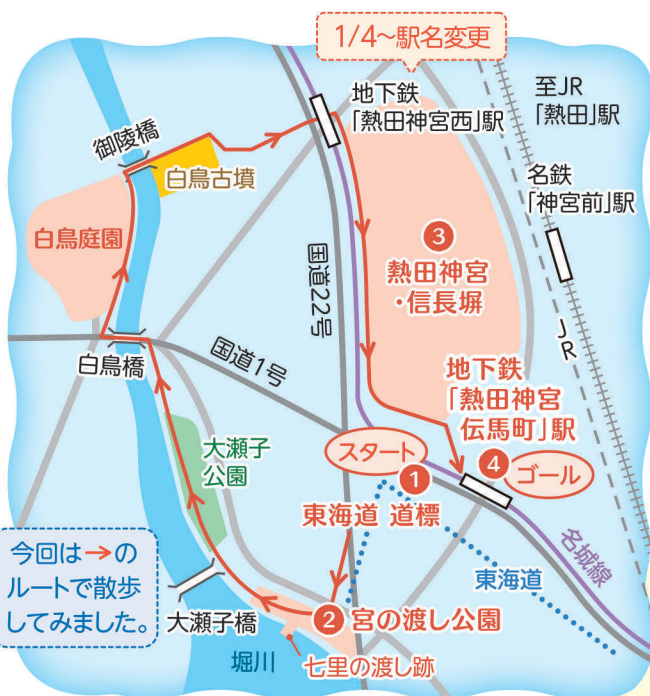
2 宮の渡し公園

東海道唯一の海路であった宿場町熱田「宮宿」～三重県「桑名宿」を結ぶ「七里の渡し」の船着き場として栄えていた。

当時の単位で
七里の距離
(1里:約4km)



風情ある松並木と復元された「時の鐘」



今回は→の
ルートで散歩
してみました。

1/4～駅名変更

地下鉄「熱田神宮西」駅
至JR「熱田」駅

名鉄「神宮前」駅

3 熱田神宮・信長塀

地下鉄「熱田神宮 伝馬町」駅

4 ゴール

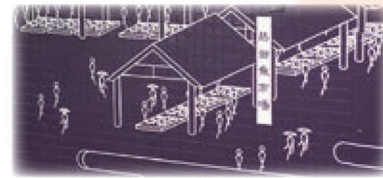
東海道 道標

2 宮の渡し公園

堀川 七里の渡し跡

4 地下鉄「熱田神宮伝馬町」駅

1番出入り口の階段壁面などに、熱田区の今・昔をデザインした装飾が完成。地元の方々と共におもてなしの心を込めて作り上げた。



江戸時代の熱田のまち(出口に向かって左側)



今の熱田のまち(出口に向かって右側)

3 熱田神宮・信長塀

永禄3年(1560年)、織田信長が「桶狭間の戦い」へ出陣した際、熱田神宮に戦勝祈願をした。信長塀はその戦いに大勝したお礼として奉納した塀。



くさなぎのみつぎ
三種の神器の一つ草薙神剣を
あまてらすおおかみ まつ
御神体とする天照大神を祀る



右記アプリをダウンロードしてスマートフォンなどのカメラを起動するとAR技術で復元された旧国宝・海上門が姿を現す

お気に入りスポットを、SNSに「#なごやを歩こう」のタグ付けで投稿してね！



アプリをダウンロードして楽しもう！

開催中

熱田歴史探訪
デジタルスタンプラリー

①～④など7つのスポットを巡るスタンプラリーをクリアすると、抽選でグルメやイベントなどの豪華賞品をプレゼント(応募は2/28まで)!!

ダウンロードは
こちらから→



ぜひ
見てね！

広報課職員と森さんが実際に歩いてレポートした「食べて巡って熱田満喫!!」を市公式noteで公開中

